

# 対策本部車

対策本部車は、現地の情報収集に必要な情報収集機器、会議設備等を備えた車両です。災害発生現場に出動し、現地の状況把握、作業支援活動を行います。



## 機械の諸元(拡幅型)



主要諸元	
乗車定員	3名
車両寸法	全長8,990mm×全幅2,495mm (拡幅時4,550mm) ×全高3,640mm
車両総重量	9,485kg
駆動方式	総輪駆動式 (4×4D)
燃料	車両本体 : 軽油 100L 発動発電機 : 軽油 62L (車両タンクから吸い上げ可能)
主要機能	
情報収集装置	ラジオ、地上波アンテナ、BSアンテナ
モニター	薄型テレビ2台
会議室設備	折り畳みテーブル、収納ラック、冷暖房設備、BDレコーダー、プリンター
会議机、椅子	机3卓、椅子8脚
その他	トイレ (簡易組立式)、冷蔵庫、カセットコンロ、電子レンジ、電気ポット
発動発電機	単相100V 60Hz/50Hz 15kVA(60Hz)

※諸元については建設機械番号R02-4655を参照

## 機械の諸元(バス型)



主要諸元	
乗車定員	2名
車両寸法	全長6,990mm×全幅2,380mm×全高3,250mm
車両総重量	7,080kg
駆動方式	総輪駆動式 (4×4D)
燃料	車両本体 : 軽油 100L 発動発電機 : 軽油 26L (車両タンクから吸い上げ可能)
主要機能	
情報収集装置	ラジオ、地上波アンテナ、BSアンテナ
モニター	薄型テレビ2台
会議室設備	収納ラック、冷暖房設備、冷暖房設備、BDレコーダー、プリンター
会議机、椅子	机2卓 (ベッドに着席)
その他	トイレ (簡易組立式)、冷蔵庫、カセットコンロ、電子レンジ、電気ポット
発動発電機	単相100V 60Hz/50Hz 6kVA(60Hz)

※諸元については建設機械番号R02-1601を参照

# 対策本部車

規格

設営スペース

設営目安人数

設営目安時間

必要資格

拡幅型  
バス型

7m程度×12m程度  
5m程度×10m程度

3人

概ね30分  
概ね15分

中型自動車免許  
準中型自動車免許



<対策本部車（拡幅型）の使用例>



<対策本部車（バス型）の使用例>

## 「進入路」と「設置スペース」

### ■災害対応現場イメージ

#### ① 進入路（直線）

対策本部車  
（拡幅型）



対策本部車  
（バス型）



4tトラック



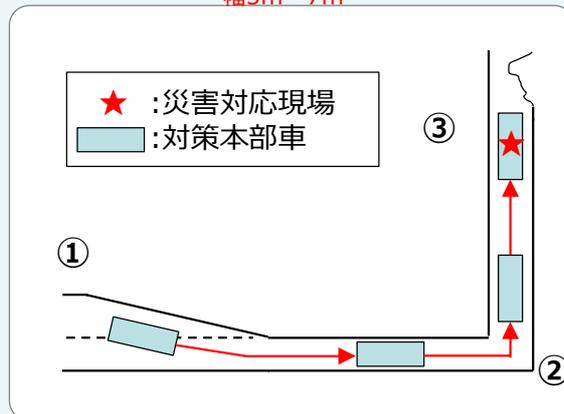
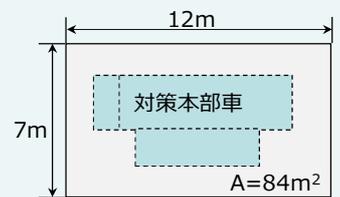
軽トラック



#### ③ 設営スペース



（拡幅型）



#### ② 進入路（曲がり角）

車体が長い車両の場合、  
進入路の幅に5.5~6.5m  
程の余裕があると安全に  
曲ることができます。

